

シャットアウト! ネットヘイト



ネットヘイトは言葉の暴力。
言わない、書かない、拡散しない。
ネットヘイトを閉め出そう!



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

シャットアウト! ネットヘイト

ネットヘイトは言葉の暴力。言わない、書かない、拡散しない。ネットヘイトを閉め出そう!

ヘイトスピーチ

特定の国や地域の出身であること、また、その子孫であることを理由に、地域社会から追い出そうとしたり、危害を加えようとするなどの差別的言動が、一般にヘイトスピーチと呼ばれています。

ヘイトスピーチは、その言葉が向けられた方に恐怖や絶望感を抱かせ、人としての尊厳やその心を深く傷つけます。また、それを見聞きした人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、差別意識を生じさせ、地域社会の分断を招くことにもなりかねません。

平成28(2016)年に制定されたヘイトスピーチ解消法では、本邦外出身者に対する不当な差別的言動は許されないと宣言されています。

ヘイトスピーチの例

○地域社会からの排除を扇動、告知するようなもの

「○○人を叩き出せ」
「国へ帰れ」など

○生命、身体、財産などに危害を加えることを扇動、告知するようなもの

「○○人を始末しろ」
「海に投げ込め」
「燃やせ」など

○著しく侮辱するようなもの

「○○人はゴキブリ」
「ゴミクズ○○人」など

自分がヘイトスピーチを行わないことはもちろん、インターネットでヘイトスピーチを見かけても、いいねをしたり、再投稿することは、絶対にやめましょう。



ヘイト言わザル

ネット動画でヘイトスピーチを行うことはやめましょう

SNSや掲示板にヘイトスピーチを書き込むことはやめましょう



ヘイト書かザル



ヘイト拡散せザル

ヘイトスピーチにいいねをしたり、再投稿することはやめましょう

川崎市ではこのような取組を行っています

インターネット上のヘイトスピーチの解消を目指して、令和元(2019)年に制定した「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」にもとづき、プロバイダ等の事業者に対して差別的投稿の削除要請を行っています。



「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」についての詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-1-10-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

